

令和6年度 第2回学校評価結果について

第2回学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。今回は、『確かな学力』、『豊かな心』、『健やかな体』に関する質問と『情報発信』に関する質問を「学校評価保護者アンケート」として冬休み後に実施いたしました。2学期は運動会やさがミュージックフェスティバルなどの学校行事も多くあり、子どもたちがいきいき活動する姿もたくさん見る事ができました。今回の結果を受けて、来年度の嵯峨小学校の取組にも生かしていきたいと考えています。たくさんのご回答ありがとうございました。

児童アンケート

		よくできている	だいたいできている	あまりできていない	できていない
確かな学力	授業中に自分の考えを話したり、書いたりすることができていますか。	45.8%	41.2%	11.5%	1.5%
	ペアやグループで話しあう時には、すすんで話せていますか。	45.2%	40.2%	12.1%	2.5%
	学習の中で、問題の解き方やまとめ方、工夫の仕方などを考えることは楽しいですか。	48.5%	35.3%	12.0%	4.2%
	ノートに学習したことや考えたことをわかりやすく書いていますか。	45.1%	41.6%	11.0%	2.3%
	生活科や総合的な学習の時間に地域の学習をしたり、地域の人と関わって学習したりすることは楽しいですか。	66.4%	21.0%	5.9%	6.7%
	学校で学習することは楽しいですか。	54.5%	34.0%	7.5%	4.0%
	タブレットを使って、考えたり、調べたり、まとめたりすることは楽しいですか。	74.1%	19.8%	4.4%	1.7%
	夢や目標をもって学習できていますか。	53.3%	33.9%	9.0%	3.8%
	先生や友だちの話をしっかり聞くことができていますか。	58.7%	36.6%	3.6%	1.1%
	むずかしいことにも、がんばって挑戦していますか。	60.2%	29.9%	7.4%	2.5%
豊かな心	宿題や自主的な学習を毎日、計画的にできていますか。	52.2%	34.4%	9.9%	3.6%
	安心して、楽しく登校することができていますか。	63.3%	28.9%	5.3%	2.5%
	学校行事や学級活動、委員会活動などで、積極的に意見を言ったり、活動したりできていますか。	43.2%	45.3%	9.7%	1.9%
	みんなと協力して、いろいろなことに取り組んでいますか。	61.4%	34.1%	3.4%	1.1%
	学校や家で、自分からすすんで気持ちのよいあいさつや返事をしていますか。	58.6%	32.3%	8.0%	1.1%
	どんな人にも、ひどい言葉づかいをしないように気をつけていますか。	53.7%	37.8%	7.2%	1.3%
	人をいじめたり、仲間ははずれにしたりしないように気をつけていますか。	79.4%	18.4%	1.7%	0.4%
	健康かな体	学校や家での「きまり」を守っていますか。	55.4%	40.4%	3.6%
情報発信	学校や家で、安全に気を付けて行動していますか。	64.4%	30.9%	3.8%	0.8%
	自分や友だちの心や体の健康を守る行動ができていますか。	65.2%	30.6%	3.6%	0.6%
	学校で配られた手紙やプリントをきちんとお家の人に見せていますか。	56.3%	30.7%	10.1%	2.9%

保護者アンケート

		そう思う	大体 そう思う	あまり 思わない	思わない
確かな 学力	学校での学習は楽しそうですか。	38.0%	43.0%	16.0%	4.0%
	自分の考えを話したり、書いたりすることができていますか。	28.0%	46.0%	22.0%	4.0%
	学習や興味のあることについて、わかるまで調べたり、考えたり、練習したりしていますか。	20.0%	47.0%	28.0%	5.0%
	学習したことをわかりやすくノートに書くことができていますか。	17.0%	49.0%	22.0%	11.0%
	人の話をしっかり聞くことができていますか。	28.0%	48.0%	21.0%	3.0%
	進んで宿題に取り組んでいますか。	34.0%	39.0%	20.0%	7.0%
	予定や持ち物の確認を自分ですることができていますか。	37.0%	36.0%	21.0%	6.0%
	難しいことにも失敗をおそれずに、最後まで挑戦しようとしていますか。	17.0%	48.0%	29.0%	6.0%
	夢や目標をもって活動できていると思われますか。	22.0%	51.0%	23.0%	4.0%
豊かな 心	安心して、楽しく登校することができていますか。	51.0%	35.0%	11.0%	3.0%
	学校行事や学級活動、児童会活動などを通して友だちとの関わりを楽しんでいますか。	51.0%	37.0%	8.0%	4.0%
	友だちや周りの人と協力できていますか。	41.0%	47.0%	10.0%	3.0%
	場に応じた気持ちのよいあいさつや返事ができていますか。	32.0%	48.0%	15.0%	5.0%
	言葉づかいに気を付けていますか。	26.0%	49.0%	21.0%	4.0%
健やか な体	学校のきまりや社会のルールを守れていますか。	51.0%	39.0%	8.0%	3.0%
	学校や家で、安全に気を付けて行動していますか。	47.0%	43.0%	7.0%	3.0%
	自分や友だちの心や体の健康を守る行動ができていますか。	44.0%	44.0%	9.0%	3.0%
情報 発信	学校だより、学級だより、学校ホームページ等を通じて、学校・担任からのメッセージや学校の様子がよく分かりますか。	29.0%	51.0%	14.0%	5.0%
	京都嵯峨学園の名称について、知っていただいていますか。	50.0%	37.0%	10.0%	3.0%
	京都嵯峨学園は、小中の連携した教育活動として取り組んでいますか。	22.0%	55.0%	18.0%	5.0%
	京都嵯峨学園の教育活動について、情報提供ができていますか。	23.0%	52.0%	19.0%	6.0%

【アンケート結果より】

第2回学校評価アンケートより、これまで行っていた紙面でのアンケートから forms でのアンケートに変更いたしました。携帯電話やタブレット、パソコンで気軽に回答していただけるというメリットはありましたが、いつでもできる気軽さから回答数が大幅に減少してしまったというデメリットもありました。保護者の方にアンケートに回答していただけるようにアンケート時期・期間・呼びかけ等の工夫が必要であると考えています。また、アンケート項目も見直しながらより保護者の皆様から率直なご意見をいただけるよう改善していきたいと思えます。以下に結果から考える今後の取組について書いていますので、学校・家庭・地域の皆様と連携協力して子どもたちがいきいきと成長していけるよう一緒に取り組んでいただけると有難いです。

確かな学力 **豊かな心** **健やかな体** **情報発信** に分けて考察し、今後に向けた取組について書いています。

確かな学力について

～学校～

- ・児童の学習面の取組ができるだけ保護者の方に伝わるよう、ホームページや学校だよりで発信する。
- ・児童が主体的に学習に取り組めるように、教職員が研修を通して研鑽を積み、学校・学年・学級でよりよい学習・授業を目指す。
- ・教材研究をしっかり行い、単元・題材の授業のデザインを考え、子どもたちの探究する力（自ら課題を発見し、解決に導いていく能力）を育成する。
- ・生活科や総合的な学習の時間における嵯峨小学校独自のカリキュラムを実践した結果の見直し振り返りを行い、次年度の生活科・総合的な学習の時間がより効果的になるようカリキュラムを再作成する。

～ご家庭～

- ☐ 学校のホームページや学校だよりを見ていただき、学校や学年の様子をお子さんとの話題にさせていただく。
- ☐ お子さんの学校での様子を知っていただくためにも、ノートや宿題、持ち帰った成果物などを見たり、内容についてお話ししたりしていただく。
- ☐ お子さんのお家での学習の様子を見守っていただき、つまずきがあれば、学校・担任と連携して解決していけるようにしていただく。

～地域～

※今年度の生活科や総合的な学習の時間に関わる学習について教員にご意見をいただく。また、次年度もゲストティーチャーとして来ていただいたり、地域の人・もの・場所などについてアドバイスをいただいたりする。

豊かな心について

～学校～

- ・児童が安心して学校に登校できるよう、学級担任はじめすべての教職員で児童の様子を見守る。また、児童や保護者の皆さんが相談しやすい環境を整え、一人一人を大切に、話を聞き、対応する。
- ・学校行事や学級活動、委員会活動で児童が活躍できる場を作り、児童の思いや考えが反映された活動になるようにする。
- ・「3つのあ」（あいさつ・ありがとう・あとかたづけ）の大切さや気持ちよさを子どもたちに伝え、広がるようにしていくと共に、教職員が率先して「3つのあ」を励行する。
- ・学校目標である「I・相・あい」をより一層子どもたちに浸透させ、子どもたちの取組・活動について「I・相・あい」に当てはめて、できたこと・がんばったことを伝える。

～ご家庭～

- ☐ お家でもあいさつや言葉遣いを大切にいただき、お子さんとお話していただく。また、お子さんが安心して登校できているか気にしていただき、何かあった際には学校とご家庭と連携してお子さんを見守る。

～地域～

※地域での児童の様子を見守っていただき、あいさつや会話など交流していただく。児童の様子で気になることがあった場合は、学校と地域が連携して見守っていく。
※地域の子ども会や各団体のイベント時には、子どもたちの様子を見守っていただき、子どもたちの良いところやがんばりなど誉めていただく。

健やかな体について

～学校～

- ・学校のきまりがどうしてあるのか、きまりを守ることはどういうことなのかを子どもたちと話し合い、日常の中で確認していく。
- ・中間休みや昼休みはもちろん、運動場の放課後開放や部活動などで体を動かすことの楽しさを味わえるように工夫する。
- ・給食時間にマナーや栄養、食文化の指導をすることはもちろん、子どもたちがおいしく楽しく食べられるように工夫する。

～ご家庭～

- ☐ SNS やゲーム等を利用する場合は、安全に利用できるよう、ご家庭でルールを決めていただき、SNS によるトラブルに気を付けていただく。

～地域～

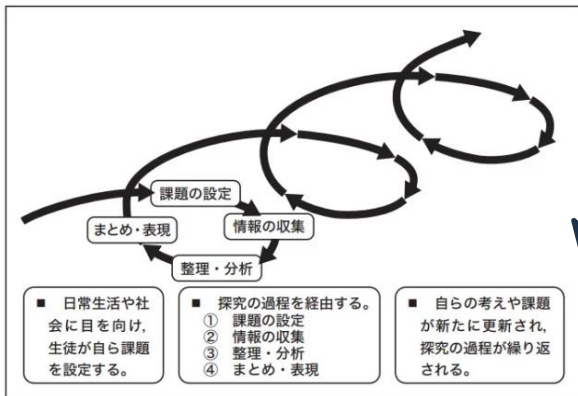
※集団登校や下校時などに見守りしていただきながら、地域での安全箇所や児童の登下校の様子等を学校と連携して確認し、安全面で不安のある場合は、解決していけるようにする。
※不審者情報や観光客による児童の写真撮影等が増えているので、気付かれた時は子どもたちの安全を確保していただく。



探究する力を目指して

嵯峨小学校では子どもたちに付けたい力として「探究する力」を挙げています。「探究する力」とは「自ら課題を発見し、解決に導いていける能力」のことです。課題解決では、「課題の設定」「情報の収集」「整理・分析」「まとめ・表現」と4つのプロセスがあり、この過程で多様な能力が求められます。

探究における生徒の学習の姿



【生活科・総合的な学習の時間の学習で身に付く力】

- ① 設定した課題に対して情報を収集・分析し、解決策を見つけるプロセスを重視します。この経験を通じて、児童は問題解決のためのスキルや方法を学び、実際の課題に対処する能力が育成されます。
- ② 情報を整理・分析し、自分の考えをまとめる学習になります。この過程で児童は論理的に考える力や、情報をもとに適切な判断をする力（思考力・判断力）を養うことができます。
- ③ 学んだことや考えたことを他者に伝えるための発表やプレゼンテーションを行う学習になります。この経験を通じて、児童は自分の意見や考えを効果的に表現する力を身につけることができます。

嵯峨小学校の1年間の取組



1年生

自然との関わりの中から自分たちで遊びを見つけたり、遊ぶものを作ったりしました。



2年生

嵯峨の町に探検に行ったり、町の人にインタビューしたりすることで、「知ったことをみんなに伝えたい！」とポスターや新聞にまとめました。



3年生

嵯峨小学校のすてきを見つけるために学校のことをよく知っている地域の方にインタビューしました。見つけたすてきを嵐山・広沢小学校の3年生と交流しました。

4年生

笑顔あふれる嵯峨のまちをテーマに、高齢者や障害のある人に焦点を当てて考えました。高齢者施設の方に来てもらったり、障害のある人の体験をすることで、自分たちにできることは何だろうと話し合い、実践することができました。

たんばば学級

さつまいもの成長に合わせてどのように世話をしていけばおいしい芋になるか観察しながら調べました。収穫した後は、芋を使ったクッキングを行い、おいしく食べました。



6年生

嵯峨の魅力をも自分たちで見つけ出し、インタビューや体験を行いました。魅力を探っていく中で、この魅力を継承していくのは自分たちであり、今の自分たちにできることは何か考え、発信することができました。

5年生

働くことをテーマに学習しました。仕事の魅力ややりがい、大変さなどを知る中で、自分たちも働いてみよう、嵯峨モールを立ち上げ仕事として取り組みを進めました。



- ☐ 苦手な事にも嫌々ながらちょっとずつ挑戦している。周りに比べればスロー&スモールステップだけれどもその成長に本人も気付いており、とても自信に繋がっている。
- ➡ 教職員も子どもたちの毎日の成長を見守り、できたことやがんばったことを認め、本人の意欲や自信につながるよう声かけしていています。保護者の皆様とも学校やお家での頑張りを共有できるよう個人懇談会や懇談会、連絡帳やお電話で共有していきます。
- ☐ 自分から進んでお手伝いをしてくれるようになりました。
- ☐ 自分のしたいことを優先する事が多かったが、我慢してその時しなければいけない事を出来るようになってきた。
- ☐ 気持ちよく過ごせる様にすすんでお片付けやお手伝いをしてあげることが増えた。
- ➡ 子どもたちがお家でも自分にできることを頑張っていることがわかり嬉しいです。特にお手伝いをしてもらえるというご意見はたくさんありました。子どもに任せることで、子どもなりに考え実行します。失敗や上手くいかない時もあるでしょうが、経験させてあげることが大事だなと思います。学校でも子どもたちが課題に向かって、自分で考え取り組んだり、実践したりできる学習を目指しています。
- ☐ 友達と協力して進めていく総合的な学習の時間を通して、意見をまとめていくことに悩みながらも、納得いくまで話し合ったりしている姿に成長を感じ嬉しく思います。
- ➡ 総合的な学習の時間は、子どもたちが課題を見つけ、学び、考え、判断する力を育てています。上手いかず、悩んだり、やり直したりすることも含め学習です。子どもたちがどのように課題を解決していくのか教職員もサポートしながら子どもたちと学習を楽しんでいます。
- ☐ 最近、テレビを見ていて疑問に思ったことがあると、ほんの些細なことでも、自ら調べるようになりました。
- ☐ 興味のあることができてから、生き生きとそのことについて話してくれるようになりました。
- ☐ 子どもの発想や好奇心は豊かで無限の可能性のあることを実感しています。結果も大切ですが一歩ずつ進んでいくそのプロセスを自分で生み出していく体験を子どもたちにしてもらえよう、大人たちの意識もアップデートしていけたらと思います。
- ☐ わからないことは何でも聞いていたが、自分で考えてから聞いたり、調べたりするようになった。
- ➡ 子どもたちの主体的な姿ですね。学校でも、子どもたちが主体的に学習に取り組めるように授業のデザインや教材研究に力を入れています。また、学校行事でも子どもたちが自ら力を発揮できるような内容になるよう毎年工夫しています。
- ☐ 運動会や音楽発表会など成長を感じる場面がいくつもあり素晴らしいなと思ってます。
- ➡ 運動会や音楽発表会などの学校行事では、普段の学習の成果を多くの人に見てもらえよう取り組んでいます。その時だけのイベントではなく、行事を通して子どもたちが協力し団結していく過程や行事に対する子どもたちの思いも大切にしています。
- ☐ 挨拶など、礼儀作法をもう少ししっかりできるようになって欲しいです。子供は恥ずかしいからできない、といいますが、挨拶や返事をちゃんとする、目を見て話をするなど、恥ずかしがらずにできるようになって下の学年の子の見本になるよう成長してもらいたいです。
- ➡ あいさつや言葉遣いなどの礼儀は学校でも常に付けたい力として取り組んでいます。特に高学年にはお手本となって率先して取り組んでもらえるように、児童会を中心に一年を通して呼び掛けを行っています。まずは、学校全体が「あいさつ」することが当たり前であるような雰囲気になるよう教職員もより一層意識していきたいです。

学校運営協議会による学校関係者評価

3月に学校運営協議会の方より令和6年度第2回学校評価結果についての学校関係者評価をいただきました。今回のご意見をもとに本校の取組を点検し、今後の学校運営に生かしていきたいと考えています。

☐ 確かな学力

・「わかりやすくノートに書くことができますか。」という項目については、「思わない」と答えられている保護者が多いことが気になります。タブレットを使うようになって、学習や宿題の中で書くという活動が減っていると思うので、漢字を覚える学習や書いてまとめる学習も大切にしていきたい。学習に応じてどちらも使えるようになることが必要だと思う。

☐ 豊かな心

・「3つのあ」は、大人も子どももあたり前にできるようになってほしいことだと思う。「あいさつ」に関しては、地域の方も子どもたちとのコミュニケーションとしてよくされているが、「ありがとう」や「あとかたづけ」はどのような状況なのかかわからないので取組や様子を教えてほしい。

☐ 健やかな体

・不審者情報や観光客の写真撮影などは私たちも気を付けていきたいと思う。学校でも引き続き、防犯ブザーの使い方や危険な時の対応の仕方を具体的に指導していくようにしてもらい、子どもたちが安心・安全に登下校できるように、学校・地域・家庭で見守ることが大切だと思う。